

2025年試験用シラバスの研究と 科目アウトラインと規定の実習プランの作成

主催 国際バカロレア GROUP4研究会
共催 岡山理科大学IB教員養成プログラム
後援 文部科学省教IB育推進コンソーシアム事務局
株式会社 島津理化

Group4「実験科学」では、2025年試験用にシラバスが改定され、今年度の高校2年生から新しいシラバスが適用されています。新しいシラバスは、概念型の指導を前面に打ち出すとともに、シラバスの表記方法も変更されており、授業者の裁量の範囲が大きくなっています。そのため、現場の教員はアウトライン及び実習プランの作成に苦慮しているという声がきかれます。

そこで、岡山理科大学IB教員養成コースDP理科とコラボし、午前中は、IBDP教員養成課程の講師の先生方と2025年試験用シラバスの研究と科目アウトラインと規定の実習プランの検討を行います。

午後は現役のIBDPワークショップリーダーの松尾英樹先生を迎え、沖縄尚学高校での実践を交えながら、新シラバスでの「規定の実験」から「学習における指定スキル」へ変更、ATLとATTを意識した探究型の指導戦略についてお話を伺い、その後、教科ごとのグループに別れ、実習で培うスキルと探究プロセスを明確化し、午前の部で作成したアウトラインに組み込んで実用可能なプランを完成をめざす。

日時 2024年12月21日（土） 9:30 - 16:30

場所 岡山県岡山市北区理大町1-1 岡山理科大学附属高校9校号 特別教室他

日程 9:30- 12:30 「岡山理科大学IB教員養成コース講師と新シラバスについて考える」
DP生物・物理・化学の新シラバス研究～アウトラインと実習プランの検討～
講 師 物理 栢野 祐介(英数学館高校)
化学 樋口 俊通(岡山理科大学附属高校)
生物 小田 真優子(神奈川県立横浜国際高等学校)

昼食休憩

13:15-16:30 「指導のアプローチを取り入れた科目アウトラインと規定の実習プランの研究」
沖縄尚学高校 松尾英樹氏 (IB DP化学ワークショップリーダー)

講演内容

- ・「規定の実験」から「学習における指定スキル」への変更
- ・「基準と実践要綱2020」学習：効果的な教育の保証
- ・「指導のアプローチ」：探究型の指導戦略
- ・沖縄尚学の実習例(化学)

休憩10分

グループワーク

教科ごとのグループに別れ実習プランとアウトラインの完成を目指す。

開催形式 対面形式とZoomによるOnline形式のハイブリッド形式で開催します。

参加費 無料

申込み方法 以下のURLもしくはQRコードからGoogleフォームでお申し込みください。
<https://9lick.me/H09p1>

備 考 interactiveな研究会です。各先生方の実践事例や作成されたアウトラインのご提供を希望しています。

担当者連絡先

住所 〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1
(所属部署名) 岡山理科大学附属高校 国際バカロレアコース所属

担当者氏名 樋口 俊通

電話番号 (086) 256-8511 FAX (086) 256-8512

メール higuchi2020アットgmail.com アットを@に訂正して使用してください。

